

EUROPEAN PATENT OFFICE

Patent Abstracts of Japan

PUBLICATION NUMBER : 10033351
PUBLICATION DATE : 10-02-98

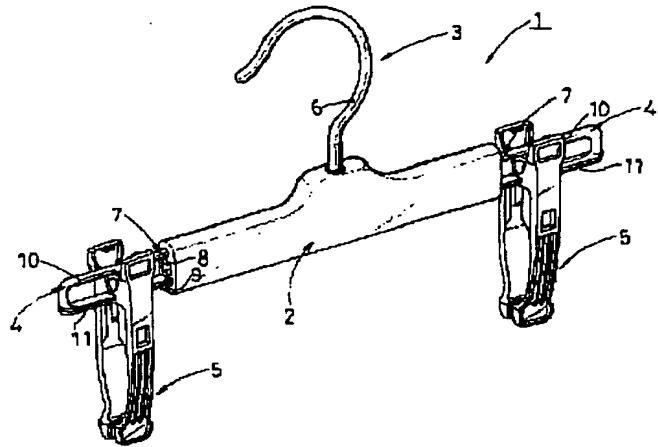
APPLICATION DATE : 22-07-96
APPLICATION NUMBER : 08192170

APPLICANT : MISUMI HIDEO;

INVENTOR : MISUMI HIDEO;

INT.CL. : A47G 25/36 A47G 25/48

TITLE : CLOTHES HANGER MADE OF
SYNTHETIC RESIN



ABSTRACT : PROBLEM TO BE SOLVED: To provide a clothes hanger which can path through a metal detector for assuring its continuous detection under the condition where clothes or the like is put on this hanger by forming it to have a suspending hook and clip supporters molded from a raw material with mixed-in mica/aluminium powder.

SOLUTION: This hanger 1 comprises a hanger body 2 in a substantially straight form, a suspendingly holding part 3 fitted in an almost central part thereof so as to be turnable, clips 5 supported by clip supporters 4 attached to both ends of the part 3. In molding a hook 6 of the part 3 and the supporter 4, a mixture of a raw material of resin for molding and mica/aluminium powder is used as the material, which provides a metal color on the surface thereof. A paint containing mica/aluminium powder may be applied to the molded clip supporter 4 and suspending hook 6. The hanger 1 is entirely made of a synthetic resin which enables the passage through a metal detector under the condition where clothes is held by the clip 5.

COPYRIGHT: (C)1998,JPO

BEST AVAILABLE COPY

BEST AVAILABLE COPY

(19) 日本国特許庁 (J P)

(12) 公開特許公報 (A)

(11) 特許出願公開番号

特開平10-33351

(43) 公開日 平成10年(1998) 2月10日

(51) Int.Cl. ⁸	識別記号	庁内整理番号	F I	技術表示箇所
A 4 7 G 25/36			A 4 7 G 25/36	A
25/48			25/48	

審査請求 未請求 請求項の数 1 O L (全 4 頁)

(21) 出願番号 特願平8-192170

(22) 出願日 平成8年(1996) 7月22日

(71) 出願人 595017724

三角 英雄

大阪府大阪市平野区流町3-4-9 ベル

ティハイム402号

(72) 発明者 三角 英雄

大阪府大阪市平野区流町3-4-9 ベル

ティハイム402号

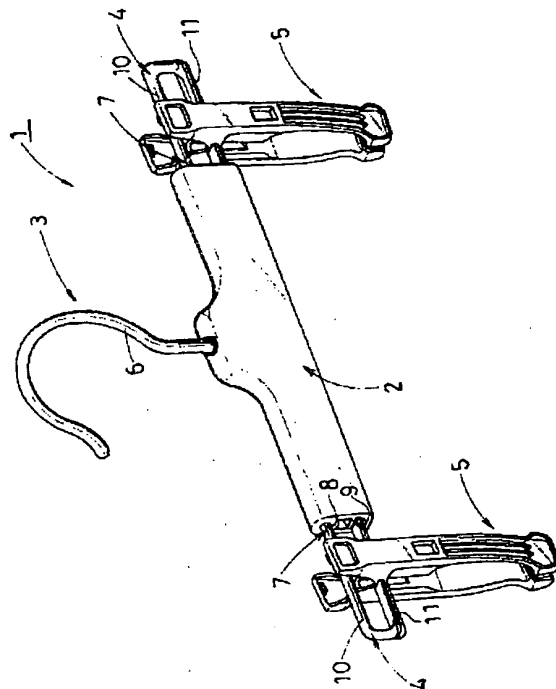
(74) 代理人 弁理士 杉本 勝徳 (外1名)

(54) 【発明の名称】 合成樹脂製衣服用ハンガー

(57) 【要約】

【課題】 衣服等を衣服用ハンガーに掛けた状態で金属探知器で連続的に検針できる合成樹脂製衣服用ハンガーを提供できるようにすることを目的とするものである。

【解決手段】 中央部に吊持用フックを回転可能に設けたハンガー本体と、該ハンガー本体の両端部に取り付けたU字形のクリップ支持具と、該クリップ支持具に取り付けた挟持用のクリップを備えてなる衣服用ハンガーであって、吊持用フック、ハンガー本体、クリップ支持具、クリップを合成樹脂で形成するとともに、吊持用フック及びクリップ支持具を雲母粉末/及びアルミ粉末を混入した成形原料で成形し、若しくは雲母粉末/及びアルミ粉末を含む塗料を成形されたクリップ支持具並びに吊持用フックに塗着して、吊持用フック及びクリップ支持具の表面に金属色を形成するようにしたものである。



【特許請求の範囲】

【請求項1】中央部に吊持用フックを回転可能に設けたハンガー本体と、該ハンガー本体の両端部に取り付けたU字形のクリップ支持具と、該クリップ支持具に取り付けた挟持用のクリップを備えてなる衣服用ハンガーであって、吊持用フック、ハンガー本体、クリップ支持具、クリップを合成樹脂で形成するとともに、吊持用フック及びクリップ支持具を雲母粉末／及びアルミ粉末を混入した成形原料で成形し、若しくは雲母粉末／及びアルミ粉末を含む塗料を成形されたクリップ支持具並びに吊持用フックに塗着して、吊持用フック及びクリップ支持具の表面に金属色を形成するようにしたことを特徴とする合成樹脂製衣服用ハンガー。

【発明の詳細な説明】**【0001】**

【発明の属する技術分野】本発明は、合成樹脂製衣服用ハンガーに関するものである。

【0002】

【従来の技術】衣服メーカーから納品される衣服等は、小売り店でそのまま展示できるようにするために、衣服用ハンガーに掛けた状態にし、その周囲を透明な合成樹脂フィルムからなる袋を被せた状態で納品される。そして、此处で使用される衣服用ハンガー、例えばスカートやズボン等を吊持するハンガーは、中央部に吊持用フックを回転可能に設けた略直線状のハンガー本体の両端部にクリップを取り付けたU字形のクリップ支持具を設けて構成されており、吊持用フック及びU字形のクリップ支持具は折り曲げ形成された金属線にメッキ等を施したものが使用されている。

【0003】一方、スカートやズボン等の衣服等はその製造過程において縫い針や折れたミシンの針が紛れ込んでいる場合があり、安全対策上、衣服の製造後、出荷若しくは納入時に少なくとも一度は金属探知器により縫い針や折れたミシンの針等の有無を検査するようにしている。

【0004】

【発明が解決しようとする課題】ところが、上記従来の衣服用ハンガーに吊持させた衣服等を金属探知器で縫い針や折れたミシンの針等の有無を検査する場合、この金属探知器が吊持用フック及びU字形のクリップ支持具の金属部分に反応してしまうことから、衣服等を衣服用ハンガーから一旦外した状態にしてから検査し、その後再び衣服用ハンガーに衣服を掛け直さなくてはならず、この金属探知器による検針作業に多大の手間を要してしまうという問題があった。

【0005】そこで、ハンガー全部を合成樹脂で一体形成した合成樹脂製ハンガーもあるが斯かる合成樹脂製ハンガーでは全体の厚みが薄く、色もプラスチック原料の一色となり、ハンガー自体の商品価値は勿論のこと、これに掛けられた衣服等の商品価値も低下してしまうと言

う問題があった。本発明は上記問題点を鑑み提案されたもので、衣服等を衣服用ハンガーに掛けた状態で金属探知器で連続的に検針できる合成樹脂製衣服用ハンガーを提供できるようにすることを目的とするものである。

【0006】

【課題を解決するための手段】上記目的を達成するために本発明に係る合成樹脂製衣服用ハンガーは、中央部に吊持用フックを回転可能に設けたハンガー本体と、該ハンガー本体の両端部に取り付けたU字形のクリップ支持具と、該クリップ支持具に取り付けた挟持用のクリップを備えてなる衣服用ハンガーであって、吊持用フック、ハンガー本体、クリップ支持具、クリップを合成樹脂で形成するとともに、吊持用フック及びクリップ支持具を雲母粉末／及びアルミ粉末を混入した成形原料で成形し、若しくは雲母粉末／及びアルミ粉末を含む塗料を成形されたクリップ支持具並びに吊持用フックに塗着して、吊持用フック及びクリップ支持具の表面に金属色を形成するようにしたことを特徴とするものである。

【0007】

【発明の実施の形態】以下、本発明の合成樹脂製衣服用ハンガーの実施の形態を図面に基づいて説明する。図1は、合成樹脂製衣服用ハンガーの斜視図であって、図中符号1はこの合成樹脂製衣服用ハンガーを全体的に示す。

【0008】この衣服用ハンガー1は、略直線状に形成されたハンガー本体2と、このハンガー本体2の略中央部に回転可能に設けられた吊持部3と、ハンガー本体2の両端部に取り付けられたクリップ支持具4・4と、クリップ支持具4・4にスライド可能に設けられた合成樹脂製クリップ5・5とを備えてなる。

【0009】上記ハンガー本体2は、合成樹脂でその断面が逆“U”字形に形成され、中央部分には後述する吊持部3のフック6を回転可能に装着するために上方に膨出させてあり、両端部にはクリップ支持具4を取り付ける支持具装着部7・7を形成してある。この支持具装着部7・7は、図2に示すようにハンガー本体2の両端にクリップ支持具4・4の一端を嵌着する嵌着孔8を透設するとともに、嵌着孔8の下方にクリップ支持具4の他端を受け止める受け止め孔9を穿設してなる。

【0010】次に、支持具装着部7・7に装着されるクリップ支持具4は、合成樹脂で上部横棧部分10と、下部横棧部分11とを一侧方で連結した横向きの“U”字形に形成され、上部横棧部分10の先端部は下部横棧部分11の先端より長く形成されるとともに、この上部横棧部分10の先端には抜け止め部12が形成されており、下部横棧部分11の断面は“T”形に形成してある。

【0011】支持具装着部7・7の下部横棧部分11に摺動可能に装着される合成樹脂製クリップ5は、本発明者が先に提案したもので図3乃至図5に示すように、合成樹脂で同形状に形成されたクリップ片13・13を向

かい合わせに一对対峙させ、両クリップ片13・13間に互って合成樹脂製バネ14を装着してなるものである。

【0012】合成樹脂製バネ14は、高密度カーボネイト樹脂を主体とする複合材料製の合成樹脂で折り返し部分15が厚く先端16になるほど徐々に薄くなる“U”形に形成するとともに、先端部分の内面に鉤形に突出させた掛合部17が形成されている。

【0013】そして、合成樹脂製バネ14が装着されるクリップ片13・13は、図3及び図4に示すように、一端部に衣服等を挟持する挟着部を形成し、略中央部には上記合成樹脂製バネ14の掛合部17を受け止める受け止め部18を形成するとともに、他端部には合成樹脂製クリップ5を合成樹脂製バネ14の張力に抗して開き操作する操作部19が形成され、当該操作部19から受け止め部18の先端25の近傍位置にかけて飛散防止部20が形成されている。

【0014】操作部1と受け止め部18との中間部分には図3に示すような合成樹脂製衣服用ハンガー1に装着するため、断面“T”形の下部横棧部分11に嵌合する形状の装着嵌合部21が形成されており、上記クリップ片13・13の一端に形成される挟着部22にはスポンジ等からなるクッション材23が貼着されている。

【0015】また、上記飛散防止部20は、クリップ片13の操作部19から合成樹脂製バネ14の掛合部の近傍位置まで延出されたもので、図3に示すように飛散防止部20の先端24と受け止め部18の先端25とはこのクリップ片13・13を成形する金型（図示せず）の摺動方向Xに直交する方向Yで重なり合わないよう隙間をもたせてある。このように、飛散防止部20先端24と受け止め部18の先端25とが方向Yで重なり合わないようにすると金型が互いに干渉しないことから、クリップ片13・13を成形する成形金型が一对で済ませられる。

【0016】上記のように形成された一对のクリップ片13・13の装着嵌合部21を断面“T”形の下部横棧部分11に向かい合わせに対峙させ、この両クリップ片13・13の受け止め部18に合成樹脂製バネ14の掛合部17掛合させると一对のクリップ片13・13は合成樹脂製バネ14弾性力により挟着部22のクッション材23の端面同士が圧接する方向に弾性付勢され、クリップ支持具4に装着された合成樹脂製クリップ5が組み立てられるのである。

【0017】こうして組み立てられた合成樹脂製クリップ5は、その装着嵌合部21がハンガー1のクリップ支持具4に左右に摺動可能に装着された状態になる。この状態でクリップ支持具4の上部横棧10を嵌着孔8に、下部横棧11を受け止め孔9に夫々挿入して上部横棧10の先端の抜止め部12を嵌着孔8に掛止させると合成樹脂製クリップ5がハンガー本体2の両端部に装着され

るのである。

【0018】また、上記吊持部3は、ハンガー本体2の中央部分の内面から筒状の掛止部26を垂下するとともに、クエッションマーク状に形成されたフック6の下端部に抜止め片27を形成し、掛止部26の上方からフック6の下端部を挿入して抜止め片27を掛止部26の下端面に係合させることにより、フック6をハンガー本体2の中央部分に回動可能に装着して構成されている。

【0019】そして、上記吊持部3のフック6及びクリップ支持具4を成形する場合、成形用の樹脂原料（成形原料）に雲母粉末／及びアルミ粉末を混入したのを用いてあり、成形されたこれらの部品はその表面が雲母粉末／及びアルミ粉末により金属色になっている。尚、フック6及びクリップ支持具5を金属色にする場合、雲母粉末／及びアルミ粉末を含む塗料を成形されたクリップ支持具4及び吊持用フック6に塗着するようにしてもよいことは勿論である。

【0020】以上のように構成された衣服用ハンガー1は全て合成樹脂で形成してあるので、衣服等（例えばスカート）をクリップ5・5に挟んで挟持させた状態のまま検針用の金属探知器（図示せず）に通すことができるのである。

【0021】また、こうして合成樹脂製クリップ5を使用する時、時として合成樹脂製バネがその折り返し部分で折れることがあり、この折れた合成樹脂製バネ14の破片がその反動で飛散しようとするが、これを飛散防止部20が受け止めるので、飛散する合成樹脂製バネ14の破片で手や顔を傷ついたりすることを防止することができるのである。

【0022】

【発明の効果】本発明に係る合成樹脂製衣服用ハンガーは以上に説明したように、衣服用ハンガーの構成部品の全てが合成樹脂で形成してあるので、金属探知器で縫い針や折れたミシンの針等の有無を検査する時に、衣服用ハンガーに衣服をかけたまま縫い針や折れたミシンの針等の有無を検査することができる。

【0023】これにより、金属探知器による検針作業を短時間に且つ正確に行えるという利点がある。

【0024】また、雲母粉末／及びアルミ粉末を混入した成形原料でクリップ支持具と吊持用フックを成形し、若しくは雲母粉末／及びアルミ粉末を含む塗料を成形されたクリップ支持具並びに吊持用フックに塗着して当該表面に金属色を形成するようにしてあるので、上記効果に加えてクリップ支持具及び吊持用フックを金属色にすることができ、一色のプラスチック製ハンガーに比べて衣服用ハンガーの商品価値やこれに吊持した衣服等の商品価値も大幅に向上させることができると言う利点がある。

【図面の簡単な説明】

【図1】は合成樹脂製衣服用ハンガーの全体斜視図であ

る。
【図2】は合成樹脂製衣服用ハンガーの縦断正面図である。
る。

【図3】はクリップ片の縦断面図である。

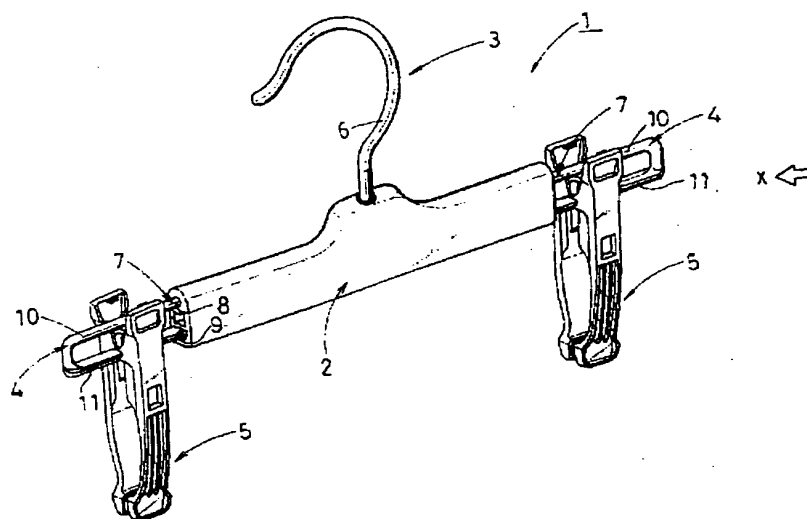
【図4】は合成樹脂製クリップの縦断側面図である。

【図5】は合成樹脂製クリップの斜視図である。

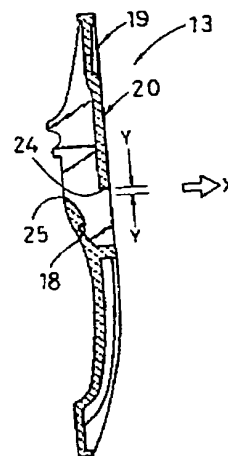
【符号の説明】

- 1・・・合成樹脂製衣服用ハンガー
2・・・ハンガー本体
4・・・クリップ支持具
5・・・クリップ
6・・・吊持用フック

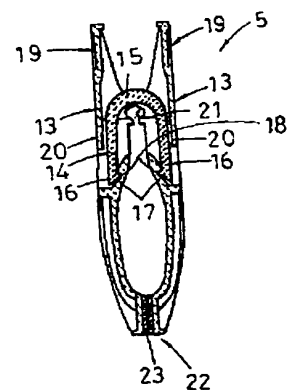
【図1】



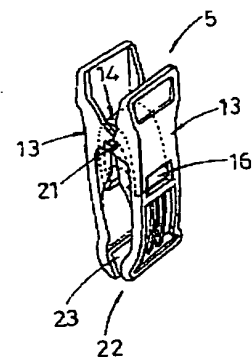
【図3】



【図4】



【図5】



【図2】

